



## 2025年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2025年5月7日

上場会社名 株式会社 フライングガーデン  
コード番号 3317 URL <http://www.fgarden.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野沢 卓史

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 営業支援本部長 (氏名) 片柳 紀之

TEL 0285-30-4129

定時株主総会開催予定日 2025年6月25日

配当支払開始予定日

2025年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	8,265	6.2	558	1.5	589	2.1	352	11.2
2024年3月期	7,785	7.6	550	22.6	576	0.9	396	35.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	243.67		11.3	12.7	6.8
2024年3月期	274.33		14.3	13.7	7.1

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 百万円 2024年3月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	4,813	3,259	67.7	2,255.19
2024年3月期	4,454	2,950	66.2	2,041.52

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,259百万円 2024年3月期 2,950百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	681	806	43	1,195
2024年3月期	644	355	36	1,364

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期		0.00		30.00	30.00	43	10.9	1.6
2026年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00	43	12.3	1.4
				30.00	30.00		13.1	

### 3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	11.8	270	4.6	280	3.5	165	1.6	114.17
通期	9,000	8.9	540	3.4	560	5.0	330	6.3	228.35

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 有
修正再表示	: 無

(注)詳細は添付資料P.12「3.財務諸表及び主な注記(5)財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更に関する注記)」をご覧ください。

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	1,449,168 株	2024年3月期	1,449,168 株
期末自己株式数	2025年3月期	3,991 株	2024年3月期	3,991 株
期中平均株式数	2025年3月期	1,445,177 株	2024年3月期	1,445,216 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については添付資料のP.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2025年6月3日(火)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

この説明会の内容については、当日使用する決算説明資料を、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計上の見積りの変更に関する注記) .....	12
(持分法損益等の注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	12
(重要な後発事象の注記) .....	12
4. その他 .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、社会活動の正常化が進み、多くの企業で賃上げの動きが見られ、緩やかな回復傾向が続いております。しかしながら、円安の影響による原材料・エネルギー価格等の高騰の慢性化に加え、中東やウクライナにおける紛争の長期化や中国経済の景気減速リスク等、先行きが不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、インバウンド需要の拡大により需要回復の兆しが見られるものの、米を始めとする原材料価格等の高騰、慢性的な労働力不足による人件費の上昇に加え、物流・運送業界の2024年問題に起因する配送費の増加等、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境下で、当社はお値打ち感のある商品開発に努め、季節のデザートとして毎年恒例となった「ふんわり優しい食感かき氷」や「ストロベリーデザート」の販売に加え、映画とのコラボメニューとして販売した「超大型爆弾ハンバーグ」、11月には創業祭企画として「3種のソースで味わう今だけの爆ハンセット」、その他にも「爆ハン トマト&チーズのWソース」「爆ハン&オーシャンビーフコンビ」「爆ハン・コルドンブルーコンビセット」等、爆弾ハンバーグを美味しくお召し上がりいただくための商品を期間限定で販売し、多くのお客様から好評をいただきました。

店舗数につきましては、当事業年度中に14年ぶりの新店となる「さいたま大和田店」を開店いたしましたので、当事業年度末の店舗数は59店舗となりました。

当事業年度の業績につきましては、依然として厳しい状況ではありましたが、来客数、売上高共に堅調に推移し、売上高は8,265,549千円(前年同期比6.2%増)となりました。

利益面では、2024年問題による物流費の増加や人件費の増加等があったものの、売上高の増加に伴い売上総利益が増加したことにより、当事業年度の営業利益は558,738千円(前年同期比1.5%増)、経常利益は589,209千円(前年同期比2.1%増)と増益となりましたが、法人税等の増加により当期純利益は352,141千円(前年同期比11.2%減)と減益となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産の状況につきましては、流動資産は前事業年度末と比べて15,256千円減少し、1,927,091千円となりました。これは主として現金及び預金の減少及び売掛金の増加によるものであります。固定資産につきましては前事業年度末と比べて373,890千円増加し、2,886,107千円となりました。これは主として有形固定資産の増加によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて358,634千円増加し、4,813,199千円となりました。

負債の状況につきましては、流動負債は前事業年度末と比べて2,784千円増加し、959,832千円となりました。これは主として未払法人税等の増加及び未払金の減少によるものであります。固定負債につきましては前事業年度末と比べて47,063千円増加し、594,218千円となりました。これは主として資産除去債務の増加によるものであります。

この結果、総負債は前事業年度末に比べて49,848千円増加し、1,554,050千円となりました。

純資産の状況につきましては、前事業年度末に比べて308,785千円増加し、3,259,148千円となりました。これは主として配当金の支払及び当期純利益の計上によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比べ168,825千円減少し、1,195,985千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動の結果得られた資金は681,342千円(前年同期比5.7%増)となりました。これは主に税引前当期純利益555,181千円を計上したことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動の結果使用した資金は806,787千円(前年同期比126.8%増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出667,783千円を計上したことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動の結果使用した資金は43,381千円(前年同期比19.5%増)となりました。これは配当金の支払額43,381千円を計上したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、米国の関税政策等の影響により世界経済は不透明な状況であり、国内経済は人流の回復により消費行動の活発化の兆しが見えるものの、引き続き水道光熱費や原材料価格の高騰に加え、物流費や人件費の上昇等、依然として厳しい状況が続いております。当社といたしましては、お客様にご納得いただける高品質なサービス、商品の提供を行ってまいります。また、爆弾ハンバーグを中心とした販売促進の取り組み、継続的な季節メニューの投入及び更なる経費の見直しを行い収益の改善を図ってまいります。

以上のような事業環境認識に基づき、売上高9,000百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益540百万円（前年同期比3.4%減）、経常利益560百万円（前年同期比5.0%減）、当期純利益330百万円（前年同期比6.3%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達が必要が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

### 3. 財務諸表及び主な注記

#### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,599,311	1,550,486
売掛金	212,544	240,427
商品及び製品	7,144	8,605
原材料及び貯蔵品	37,827	43,660
前払費用	77,898	69,094
その他	7,621	14,818
流動資産合計	1,942,347	1,927,091
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,988,398	4,230,892
減価償却累計額	△3,179,283	△3,190,332
建物(純額)	809,114	1,040,560
構築物	952,983	1,004,294
減価償却累計額	△779,800	△775,874
構築物(純額)	173,182	228,419
機械及び装置	611,453	740,533
減価償却累計額	△401,512	△467,853
機械及び装置(純額)	209,940	272,679
車両運搬具	4,275	4,275
減価償却累計額	△4,275	△4,275
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	417,581	425,375
減価償却累計額	△351,490	△357,535
工具、器具及び備品(純額)	66,091	67,840
土地	274,513	274,513
建設仮勘定	12,517	37,932
有形固定資産合計	1,545,360	1,921,945
無形固定資産		
借地権	126,189	125,057
ソフトウェア	34,559	45,431
ソフトウェア仮勘定	3,740	—
その他	146	103
無形固定資産合計	164,635	170,591

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
投資その他の資産		
差入保証金	211,631	206,547
長期前払費用	12,694	3,308
繰延税金資産	260,313	266,130
保険積立金	315,745	315,745
その他	1,837	1,837
投資その他の資産合計	802,220	793,569
固定資産合計	2,512,216	2,886,107
資産合計	4,454,564	4,813,199
負債の部		
流動負債		
買掛金	223,159	260,860
未払金	422,354	367,332
未払費用	59,992	64,165
未払法人税等	64,607	117,221
未払消費税等	86,167	64,747
ポイント引当金	6,320	10,510
賞与引当金	47,000	55,006
預り金	28,172	10,188
前受収益	3,904	3,588
資産除去債務	10,500	—
その他	4,869	6,212
流動負債合計	957,047	959,832
固定負債		
退職給付引当金	146,940	151,254
役員退職慰労引当金	193,588	202,407
資産除去債務	183,495	218,026
受入保証金	23,130	22,530
固定負債合計	547,154	594,218
負債合計	1,504,202	1,554,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金		
資本準備金	496,182	496,182
その他資本剰余金	529,900	529,900
資本剰余金合計	1,026,082	1,026,082
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,880,706	2,189,492
利益剰余金合計	1,880,706	2,189,492
自己株式	△6,425	△6,425
株主資本合計	2,950,362	3,259,148
純資産合計	2,950,362	3,259,148
負債純資産合計	4,454,564	4,813,199

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	7,785,235	8,265,549
売上原価		
原材料及び製品期首棚卸高	32,911	28,627
当期製品製造原価	976,326	1,060,353
原材料仕入高	1,413,597	1,617,894
合計	2,422,834	2,706,875
原材料及び製品期末棚卸高	28,627	32,517
売上原価合計	2,394,206	2,674,357
売上総利益	5,391,028	5,591,191
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	13,330	14,146
販売促進費	30,079	30,873
ポイント引当金繰入額	△3,520	4,190
消耗品費	274,876	266,992
役員報酬	107,850	114,480
給料及び賞与	858,303	859,191
賞与引当金繰入額	46,340	54,166
雑給	1,549,429	1,590,688
役員退職慰労引当金繰入額	8,327	8,819
退職給付費用	9,153	9,586
法定福利費	240,490	254,066
福利厚生費	48,961	51,751
教育採用費	22,594	29,229
地代家賃	441,137	450,163
賃借料	2,714	2,711
修繕費	124,611	94,249
水道光熱費	401,937	441,935
支払手数料	169,562	195,541
減価償却費	175,907	236,428
その他	318,410	323,242
販売費及び一般管理費合計	4,840,500	5,032,453
営業利益	550,528	558,738
営業外収益		
受取利息	340	247
受取賃貸料	44,269	42,014
雑収入	15,560	18,265
営業外収益合計	60,170	60,527
営業外費用		
支払利息	3	—
賃貸収入原価	32,073	28,993
雑損失	1,622	1,062
営業外費用合計	33,699	30,056
経常利益	576,999	589,209



(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
特別損失		
固定資産除却損	264	893
減損損失	23,069	33,134
特別損失合計	23,333	34,028
税引前当期純利益	553,666	555,181
法人税、住民税及び事業税	183,342	208,858
法人税等調整額	△26,136	△5,817
法人税等合計	157,206	203,040
当期純利益	396,459	352,141

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費	※	841,404	86.2	916,288	86.4
II 労務費		37,515	3.8	42,198	4.0
III 経費		97,405	10.0	101,867	9.6
当期総製造費用		976,326	100.0	1,060,353	100.0
当期製品製造原価		976,326		1,060,353	

(注) ※主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費 (千円)	22,568	22,013
消耗品費 (千円)	40,786	39,407

(原価計算の方法)

原価計算の方法は、総合原価計算による実際原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	579,900	496,182	—	496,182	1,520,377	1,520,377	△6,272
当期変動額							
減資	△529,900		529,900	529,900			
剰余金の配当					△36,131	△36,131	
当期純利益					396,459	396,459	
自己株式の取得							△152
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	△529,900	—	529,900	529,900	360,328	360,328	△152
当期末残高	50,000	496,182	529,900	1,026,082	1,880,706	1,880,706	△6,425

	株主資本	純資産合計
	株主資本合計	
当期首残高	2,590,186	2,590,186
当期変動額		
減資	—	—
剰余金の配当	△36,131	△36,131
当期純利益	396,459	396,459
自己株式の取得	△152	△152
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—
当期変動額合計	360,175	360,175
当期末残高	2,950,362	2,950,362

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	50,000	496,182	529,900	1,026,082	1,880,706	1,880,706	△6,425
当期変動額							
剰余金の配当					△43,355	△43,355	
当期純利益					352,141	352,141	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	308,785	308,785	—
当期末残高	50,000	496,182	529,900	1,026,082	2,189,492	2,189,492	△6,425

	株主資本	純資産合計
	株主資本合計	
当期首残高	2,950,362	2,950,362
当期変動額		
剰余金の配当	△43,355	△43,355
当期純利益	352,141	352,141
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—
当期変動額合計	308,785	308,785
当期末残高	3,259,148	3,259,148

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	553,666	555,181
減価償却費	199,621	258,937
減損損失	23,069	33,134
固定資産除却損	264	893
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△3,520	4,190
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,000	8,006
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,189	8,819
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,276	4,313
受取利息及び受取配当金	△340	△247
支払利息	3	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△25,491	△27,883
棚卸資産の増減額 (△は増加)	6,546	△7,292
前払費用の増減額 (△は増加)	20,567	16,713
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,564	37,700
未払金の増減額 (△は減少)	68,243	△2,461
未払費用の増減額 (△は減少)	△6,471	4,172
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△12,106	△21,419
その他	6,482	△35,187
小計	846,564	837,569
利息及び配当金の受取額	3	17
法人税等の支払額	△201,719	△156,244
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>644,848</b>	<b>681,342</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△310,000	△310,000
定期預金の払戻による収入	310,000	190,000
有形固定資産の取得による支出	△335,298	△667,783
無形固定資産の取得による支出	△29,201	△22,340
差入保証金の差入による支出	—	△3,742
差入保証金の回収による収入	10,005	8,384
その他	△1,175	△1,304
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△355,669</b>	<b>△806,787</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△152	—
配当金の支払額	△36,149	△43,381
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△36,302</b>	<b>△43,381</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	252,876	△168,825
現金及び現金同等物の期首残高	1,111,934	1,364,811
現金及び現金同等物の期末残高	1,364,811	1,195,985

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

(資産除去債務の見積りの変更)

不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務等として計上していた資産除去債務について、原状回復費用の新たな情報の入手に伴い見積りの変更を行いました。見積りの変更による増加額25,227千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、この変更に伴って計上した有形固定資産の一部については減損損失として処理をしたことにより、当事業年度の税引前当期純利益が1,940千円減少しております。

(持分法損益等の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社はファミリーレストラン事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,041円52銭	2,255円19銭
1株当たり当期純利益	274円33銭	243円67銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	潜在株式がないため記載しておりません。	潜在株式がないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益(千円)	396,459	352,141
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	396,459	352,141
普通株式の期中平均株式数(株)	1,445,216	1,445,177

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。